

クビアカツヤカミキリ発見大調査マニュアル 2025

■ はじめに

埼玉県では、サクラの外来害虫“クビアカツヤカミキリ”の被害が、令和6年度までに45市町村の地域で確認され（図1）、今年も被害地域の拡大が懸念されます。そこで、埼玉県環境科学国際センターでは、県内の被害状況を把握するため、県民参加による調査を実施します。調査結果は、ホームページで公開するとともに、被害対策に活用します。皆様、是非御協力ください。

■ 調査参加者

どなたでも御参加いただけます。

■ 調査期間

集中調査期間：令和7年8月31日（日）まで。
なお、集中調査期間外の情報提供も歓迎します。

■ 調査方法

埼玉県内の公園や川岸、学校などに植えられたサクラの被害を主な調査対象としますが、ウメ、モモ、スモモなどのバラ科樹木に関する被害情報も受け付けます。

下記の「クビアカツヤカミキリ被害確認のポイント」を参考に、クビアカツヤカミキリの幼虫が排出するフラス（フンと木くずが混ざったもの）や、成虫を探していただき、その結果を、裏面の「報告方法」に従い報告してください。また、フラスや成虫を見つけた場合は、市町村の環境関連部局や樹木・土地の管理者へ報告していただいても結構です。情報は環境科学国際センターと共有されます。

クビアカツヤカミキリ被害が発生していないという情報も重要です。フラスや成虫が見つからなかった場合も、同様に報告してください。

以下のサイトでクビアカツヤカミキリに関する情報や、「サクラの外来害虫“クビアカツヤカミキリ”被害防止の手引」を公開しています。こちらも御参照ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/cess/center/kubiaka.html>

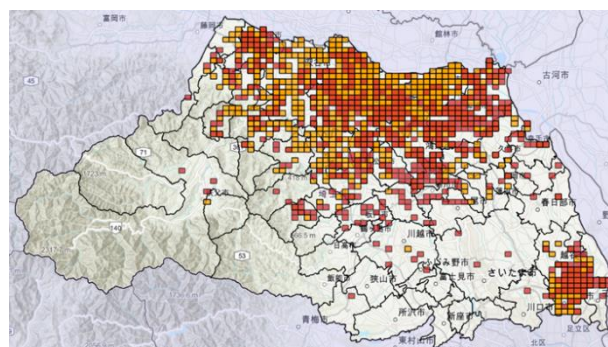
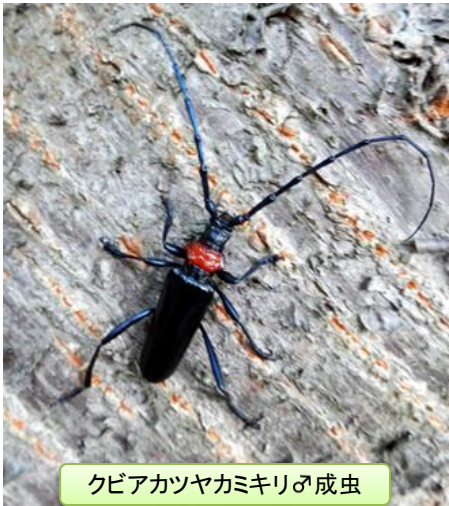


図1 令和6年度までに被害が確認された地域（色付きのメッシュの地域）



■ クビアカツヤカミキリ被害確認のポイント

成虫の確認	フラスの確認
 クビアカツヤカミキリ成虫	 サクラの根元に堆積したフラス  樹体から排出されるフラス フラスの拡大写真

■ 報告方法

➤ 電子メール・郵送による報告

以下の表の6項目について、電子メール又は郵送でご報告ください。様式は自由です。

クビアカツヤカミキリ発見大調査報告事項（報告例）	
1. 確認日	2025 年 7 月 1 日
2. 確認者	名前（埼玉太郎）・ニックネームなどでも可
3. 確認者の連絡先	住所、電話番号、メールアドレスなど
4. 確認場所	埼玉県加須市上種足 914（緯度経度：36.084765, 139.560357） 環境科学国際センター内 生態園 ※ 緯度経度情報が付いた写真提供でも構いません
5. 確認した内容	成虫を確認（メス 2 頭、オス 1 頭） フラスの排出を確認（根元に大量のフラスがあった）
6. 写真	樹木を含む遠景写真 被害木全体の写真 フラスの拡大写真 成虫の写真 など  

➤ スマートフォンからの報告

以下の URL または右の QR コードにある様式から直接報告することができます。

<https://arog.is/11Dy8r2>



■ 報告先

郵送の場合	〒347-0115 埼玉県加須市上種足 914 埼玉県環境科学国際センター内 生物多様性センター 「クビアカツヤカミキリ発見大調査」係
メールの場合	メールアドレス： g7383316@pref.saitama.lg.jp

■ 問合せ先

埼玉県環境科学国際センター内 生物多様性センター「クビアカツヤカミキリ発見大調査」係
電話：0480-73-8361 メール：g7383316@pref.saitama.lg.jp